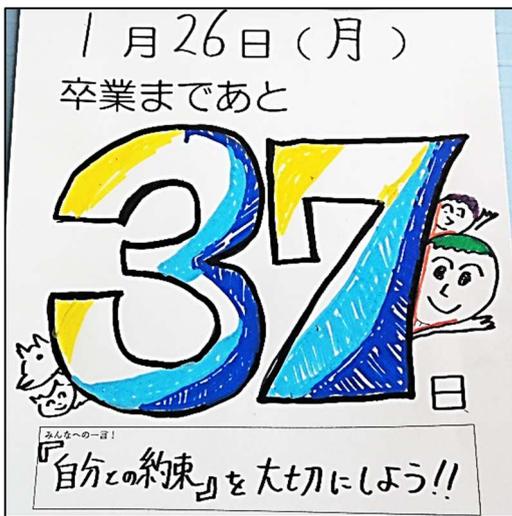


# 第3学年通信

中央区立晴海西中学校  
第3学年  
令和8年2月9日  
第30号

## 卒業まであと何日？



担任の先生が書いたものをご紹介♪  
教室でもクラスメイトが  
作成したカレンダーを見てみてくださいね。

現在、各クラスでは「卒業カレンダー」というものを作成しています。なんと、卒業式まで登校日換算だと本日2月6日ですと、卒業まであと28日なのです。1月後半から受験(験)が本格化して、クラスの雰囲気も変わってきていると思います。

一方で、みなさんは受験生であり、この晴海西中学校の最上級生です。義務教育が修了する時期でもあります。この晴海西中学校での生活も、残り1日1日を大切にしてください。

## ライフプランを考える

3年生では、総合的な学習の時間を活用して、「ライフプランを考える」というテーマで活動を行っています。18歳以降、現時点での自分自身がどのようなライフプランを考えているのかを検討しました。よりリアルに考えるために、アルバイトをするならばどのような職種で、月収はどのくらいになるのか、就職するならばどのようなジャンルで、その企業やジャンルの職業はどのくらいの年収なのかなども、自分たちで調べて表にまとめました。ライフプランの中には結婚や出産、旅行なども含まれています。

もちろん、何事も計画通りに進むものではありません。今回考えたライフプランが、来月には変わってしまっても問題ないのです。しかし、自分の中でのライフプランをもつことが大切です。将来について考え、だいたい何歳くらいでこうありたいなと思うこと、そのために、いつ・何をすればよいのかを考えることが大切です。

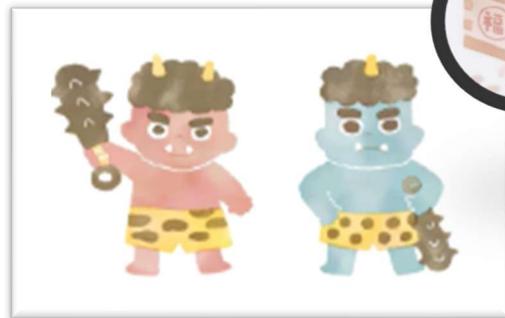
「マンダラチャート」と  
いって、中央に  
《目標》を書き、  
周辺の枠に目標を実現する  
ための具体的な内容を書い  
ていくものです。  
あの大谷翔平選手が学生時  
代から実践していたことで  
有名なものです。

プレゼン技術を 向上させる	スキル向上	ITスキルを学ぶ	水をしっかり 飲む	健康管理	姿勢を正しくする	「やらないこと リスト」を 作る	時間管理	進捗で振り返
クリアなカル シニングを 覚える	交渉力を高める	創造力を伸ばす	ストレス管理を 学ぶ	定期的に健康 診断を受ける	休日をしっかり 取る	進捗で振り返	ルーティン を作る	進捗で振り返
フィードバック を素直に受け取 る	コミュニケーシ ョン能力を 高める	違う価値観を 受け入れる	スキル向上	健康管理	時間管理	日記をつける	自分の強みと 弱みを知る	他人と比較し ない
尊敬できる人と 過ごす	人間関係	初対面の人も 会話を 楽しむ	人間関係	人間として成長	自己理解	目標を書く	自己理解	自分の強みと 弱みを知る
相手の話 を最後まで聞く	初対面の人も 会話を 楽しむ	ネットワークを 意識する	挑戦	習慣化	知識を増やす	他人と比較し ない	自分の強みと 弱みを知る	自分の強みと 弱みを知る
「やりたいこと リスト」を	目標を必ずし て自分を 追い込む	できる人から 学ぶ	ご褒美を用意し	失敗しても先 にせず再開する	3週間続けて 習慣に する	練習する	専門家からの 意見を取り入れ	学んだことを アウトプット

## 《今後の予定》

日	曜	学校行事・学年行事	給食	1	2	3	4	5	6	備考
9	月	【B時程】	○	①	②	③	④	⑤	⑥	
10	火	私立一般入試	○	①	②	③	④	⑤	⑥	
11	水	建国記念の日	×							
12	木	私立一般入試	○	①	②	③	④	⑤	⑥	
13	金	【B時程】 私立一般入試 ⑦はるにしタイム	○	①	②	③	④	⑤	⑥	
14	土	土曜授業日 13:30 新入生説明会	×	①	②	③				

Tのひとりごと ~  
2月といえば~



2月といえば、みなさんは何を思い浮かべますか？バレンタインデー、天皇誕生日、節分等…。今日は2月の年中行事である「節分」についてお話しします。

節分とは、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味をこめて、悪いものを追い出す日とされています。邪気祓いとして、「鬼は外、福はうち」と言いながら豆まきをしたり、恵方巻を食べたりします。

また節分という言葉には、「季節を分ける」という意味があります。旧暦の日本では、春は1年ののはじまりとされ、特に大切にされたようです。そのため、春が始まる前日、つまり冬と春を分ける日だけを節分と呼ぶようになりました。

ちなみに暦の上で春が始まる日を「立春」と呼びます。現在の気候では、2月上旬はまだまだ寒さが深い時期ですが、暦の上では春なのです。

節分で行う、悪いもの（鬼）を追い払い、良いもの（福）を呼び込むための豆まきは、鬼に炒った豆をぶつけて、悪いものを追い出すというイメージです。かつて、鬼を豆で退治したところから由来しているそう。豆まきの豆、“大豆”にはたくさんの栄養が含まれているから、鬼を追い出すパワーがいっぱいつまっているという説もあります。

そして最近では広く知られている恵方巻を食べる習慣は、節分の日の夜に、その年の恵方に向けて、願い事を思いながら一言も話さずに食べると、願い事がかなうとも言われています。ちなみに2026年の恵方は、「南南東」です。



四季のある日本は、さまざまな行事があります。一つ一つの由来を知ることでも楽しめることも増えていくのではないのでしょうか。今回は「節分」のお話でした。